

生涯現役! 踏み出せば社会とつながる 元気でワクワク! シルバーライフ

地域とつながることは
地域への恩返し。



くまモン、
これが無添加に
こだわった
家庭の味だよ!



今回は
元気なシルバーライフを送る
ヒントを探しにきたよ!
まずは山本さんの料理を
ごちそうになるモン!

得意な水泳を通して、受
講者の皆さんのためにも
なっていることが実感で
きます。みんなの笑顔や
ありがとうの一言が、私
の生きがいです。

水泳を指導することで
自分も健康に。



水泳指導 坂田 政美さん(66歳)
61歳の時、「障がい者スポーツ指導員」の資格を取得し、主に障がい者を対象に水泳を指導されています。

「熊本さわやか大学校」で、社
会参加のための知識を学び、仲
間もできました。おかげさまで
活動の幅が広がりました。



熊本さわやか大学校で
学びませんか?

高齢者の生きがいづくりと社会参加の促進を図るとともに、高齢社会のリーダー育成を目指しています。毎年2月に募集しています。
【問】(財)熊本さわやか長寿財団 TEL.096-354-3083
熊本さわやか大学校 検索

何歳になっても、
健康がいまいきと仕事や
ボランティアに打ち込めるように、
熊本県は、高齢者の
「居場所」と「出番」の提供に
取り組んでいます。



山鹿市 農家レストランリーダー 山本 輝子さん(66歳)
66歳～74歳のスタッフで運営する農家レストラン「だっこひゃーご」のリーダー。献立作成、材料の仕入れなどを担当されています。

地域の集える場所として
始めたレストランですが、観光客もた
くさんいらっしゃいます。



「このレシピ教えて!」などお客様の
一言が新メニュー
開発の意欲につ
ながります。

コミュニティ・ビジネスを
始めてみませんか?

地域の方々が一緒になって、ビジネスを通し地域課題を解決していく「コミュニティ・ビジネス」の起業を支援しています。
[上記の支援内容: 農家レストラン改修費、メニュー開発経費などに助成]
【問】県企画課 TEL. 096-333-2020

妻・輝子へ
お客様に喜んでいただくために、
家でも熱心に研究していますね。
その姿を、家族みんなが尊敬し、
応援しています。
山本 賀久(72歳)より

挑戦する時期に
「早い、遅い」はない。



同僚やお客様との会
話が弾むと私も笑顔
になります。それも
おもてなしの一つか
もしれませんね。

抹茶サービス 佐藤 恵美代さん(74歳)
70歳の時に「熊本市シルバー人材センター」に登録。茶道の経験を生かして旧細川刑部邸の抹茶処「喜遊亭」で観光客の皆さんに抹茶をサービスされています。



健康で好きなことをや
ることが大事。茶道が
好きだからこそ継続で
きるんでしょうね。

シルバー人材センターに
登録しませんか?

高齢者の会員に地域に密着した働く場を提供しています。随時会員募集中です。
【問】県労働雇用課 TEL.096-333-2340 熊本県シルバー人材センター 検索

佐藤さんへ
いつも副班長としての確な
ご指導をありがとうございます。
いつもあなたをお手本にしています。
「喜遊亭」で共に働く、
宮崎 綾子(69歳)より



夢は無形文化財の指
定。船は出たので漕ぐ
しかなかった。夢に向かっ
て走り続けます。

伝統を引き継ぐことで
地域のつながりを強める。

熊本市城南町 沈目地区大蛇踊り保存会 会長 岡本 輝男さん(66歳)
沈目地区の大蛇踊りを復活させ、祭りで披露されました。「沈目地区大蛇踊り保存会」の会長として、保存、修復、後継者育成などに頑張っておられます。

約20年前に私も参加した大蛇踊
りを最後に途絶えていたため、伝
統を引き継ぐことが、使命だと感
じ復活させようと思いました。

文化活動で地域を
元気にしませんか?

文化の持つ力で、地域を元気にする取り組みを支援しています。
[上記の支援内容: 祭りでの復活公演に要する大蛇補修費、道具の運搬費などに助成]
【問】県文化企画課 TEL. 096-333-2154

岡本さんへ
仕事を持つたから、沈目地区の
素晴らしい伝統を復活させてくれ、
地区の団結力も高めてくれました。
いつも元気で一生懸命な人柄に敬服しています。
城南町文化協会会長、松岡鶴男(65歳)より